

## 参考文献（発表年代順）

- 1) 富永洋志夫：選択反応時間を指標とした騒音下の信号音の聞きやすさ - 耳栓装着の影響について - , 労働科学, Vol.45, No.10, pp.594-604, 1969
- 2) Roy D. Patterson, Ian Nimmo-Smith, Daniel L. Weber, Robert Milroy : The deterioration of hearing with age: Frequency selectivity, the critical ratio, the audiogram, and speech threshold, J. Acoust. Soc. Am., Vol.72, No.6, pp.1788-1803, 1982
- 3) Roy D. Patterson : AUDITORY WARNING SYSTEMS FOR HIGH-WORKLOAD ENVIRONMENTS, Ergonomics International 85, B6 pp.163-165, 1985
- 4) 江川義之：警告音 - 聞きとりやすい警告音,聞き間違えにくい警告音, 安全, Vol.39, No.4 pp.21-25, 1988
- 5) Robert D. Sorkin : Why are people turning off our alarms?, J. Acoust. Soc. Am., Vol.84, No.3, pp.1107-1108, 1988
- 6) Lou Brundin, ke Flock, Barbara Canlon : Sound-induced motility of isolated cochlear outer hair cells is frequency-specific, Nature, Vol.342, No.14, pp.814-816, 1989
- 7) Kai E. Pedersen, Ulf Rosenhall, Margareta B. Moller : Changes in Pure-Tone Thresholds in Individuals Aged 70-81: Results from a Longitudinal Study, Audiology, Vol.28, pp.194-204, 1989
- 8) 江袋林蔵：聴環境評価に関する一考察, 人間工学, Vol.26, No.1, p.25-29, 1990
- 9) 野呂影勇編：図説エルゴノミクス, (財)日本規格協会, 1990
- 10) 江川義之：工場内騒音環境下における警告信号音の設定法に関する研究, 日本経営工学会誌, Vol.41, No.1, pp.43-50, 1990
- 11) Judy Edworthy, Sarah Loxley, Ian Dennis : Improving Auditory Warning Design: Relationship between Warning Sound Parameters and Perceived Urgency, Human Factors, Vol.33, No.2, pp.205-231, 1991
- 12) 江川義之：警告音・そのハード面の研究開発の状況, 安全, Vol.42, No.10, pp.22-24, 1991
- 13) Elizabeth J. Hellier, Judy Edworthy, Ian Dennis : Improving Auditory Warning Design: Quantifying and

- Predicting the Effects of Different Warning Parameters on Perceived Urgency, Human Factors, Vol.35, No.4, pp.693-706, 1993
- 14) Kathryn Momtahan, Raymond Hetu, Brian Tansley : Audibility and identification of auditory alarms in the operating room and intensive care unit, ERGONOMICS, Vol.36, No.10, pp.1159-1176, 1993
  - 15) 永田邦一 : 電子音響工学, 朝倉書店, 東京, 1993
  - 16) Judy Edworthy : Urgency mapping in auditory warning signals. N.Stanton ed., Human Factors in ALARM・DESIGN, pp.15-30, Taylor & Francis, London, 1994
  - 17) 鈴木郁, 林喜男, 武田正治 : 騒音下における音声聴取能力の加齢劣化の補償に関する一考察, 人間工学, Vol.30, No.3, pp.147-155, 1994
  - 18) (財)家電製品協会編 : 家電製品操作性向上のガイドライン - もっとやさしく、もっと使いやすく -, 通産政策広報社, 東京, 1994
  - 19) James O. Pickles, 谷口郁雄監訳 : 聴覚生理学, 二瓶社, 大阪, 1995
  - 20) 城戸健一編著 : 基礎音響工学, コロナ社, 東京, 1995
  - 21) 難波静治, 佐々木章, 細糸強志 : 音記号のインタフェース研究, 東芝レビュー, Vol.50, No.6, pp.471-474, 1995
  - 22) JIS C 9102 家電製品の操作性に関する設計指針, (財)日本規格協会, 東京, 1996
  - 23) 船坂宗太郎 : 内耳障害のメカニズムとその補償, NHK 技研 R&D, No.40, pp.4-14, 1996
  - 24) 太田義注, 古谷哲夫, 小池敏文, 宮下和枝, 信耕靖 : 全自動洗濯機におけるメロディ操作音, 日本機械学会情報・知能・精密機器部門講演会講演論文集, pp.83-84, 1996
  - 25) 柳田則之, 中島務, 草刈潤, 伊東善哉, 市川銀一郎, 山川卓也, 鳥山稔, 岡本牧人, 稲福繁, 齋藤春雄, 副島宏美 : 一般高齢者 75 歳以上の純音聴力, Audiology Japan, Vol.39, pp.722-727, 1996
  - 26) 馬場紘彦, 江端正直 : 救急車の警告音の検知に関する研究, 日本音響学会誌, Vol.52, No.4, pp.244-252, 1996
  - 27) 水谷美香, 松岡政治, 小松原明哲 : 長期休止時間を含む報知音の吹鳴パターンと聴取印象との関係について, 人間工学, Vol.33, No.5, pp.325-333, 1997

- 28) 水谷美香, 土田義郎: 家庭内生活音の計測と分析, 日本建築学会大会学術講演梗概集(関東), pp.755-756, 1997
- 29) 船坂宗太郎: 高齢者の聴覚機能, NHK 技研 R&D, No.50, pp.26-34, 1998
- 30) 口ノ町康夫: 高齢者にやさしいヒューマンインターフェース, NHK 技研 R&D, No.50, pp.35-40, 1998
- 31) 小寺定基, 雑古昭彦, 斉藤和雄, 上野仁久, 小林利造: 掃除機の低騒音化技術, SANYO TECHNICAL REVIEW, Vol.30, No.1, pp.63-69, 1998
- 32) 倉片憲治, 久場康良, 口ノ町康夫: 高齢者の聴力レベルとテレビの聴取音量, 人間工学, Vol.34 特別号, pp.222-223, 1998
- 33) 倉片憲治, 久場康良, 口ノ町康夫, 松下一馬: 家電製品の報知音の計測 - 高齢者の聴覚特性に基づく検討 -, 人間工学, Vol.34, No.4, pp.215-222, 1998
- 34) 倉片憲治, 松下一馬, 久場康良, 口ノ町康夫: ユニバーサル製品における報知音, 第5回人間工学・福祉技術シンポジウム資料集, pp.33-36, 1998  
(<http://www.aist.go.jp/NIBH/ourpages/kurakata/Sympo98/Sympo98.html>)
- 35) Brad Rakerd, Timothy J. Vander Velde, William M. Hartmann: Sound Localization in the Median Sagittal Plane by Listeners with Presbycusis, J. Am. Acad. Audiol, Vol.9, No.6, pp.466-479, 1998
- 36) 難波精一郎, 桑野園子: 音の評価のための心理学的測定法, コロナ社, 東京, 1998
- 37) 淀川英治, 東倉洋一, 中根一成: 視聴覚の認知科学, (社)電子情報通信学会, 東京, 1998
- 38) 斎藤真: 反応を測る(反応時間). 加藤象二郎, 大久保堯夫編著, 初学者のための生体機能の測り方, pp.77-85, 日本出版サービス, 東京, 1999
- 39) 松岡武: 決定版 色彩とパーソナリティ, 金子書房, 東京, 1999
- 40) 木原久, 加藤慎治郎, 岩崎明: 自動走行騒音補償装置の実用化応用, PIONEER R&D, Vol.9, No.1, pp.9-15, 1999
- 41) 倉片憲治, 久場康良, 口ノ町康夫, 松下一馬, 川野和弘: 家電製品の報知音に関する現状調査 - 高齢者の聴覚機能変化に基づく検討 -, 標準化ジャーナル, Vol.29, No.3, pp.15-17, 1999
- 42) 平成 10 年度中小企業活路開拓調査・実現化事業: 音による新しいサインデザイン活動領域形成の

ための調査研究事業報告書, (社)日本サインデザイン協会, 1999

- 43) 倉片憲治, 松下一馬, 久場康良, 口ノ町康夫: 報知音等の評価のための生活環境音データベースの構築, 人間工学, Vol.35, 特別号 2, pp.330-331, 1999
- 44) 本吉 勇, 仁平義明, 沼田仲穂: トラッキング・検出・検索の複合課題における効果的な警告音の特性, 人間工学, Vol.35, No.2, pp.121-124, 1999
- 45) 船坂宗太郎: 高齢者の聴覚機能, 信学誌, Vol.82, No.5, pp.506-509, 1999
- 46) 倉片憲治, 久場康良, 木塚朝博, 口ノ町康夫: 高齢者の聴力レベルとテレビの聴取音量の関係, 人間工学, Vol.35, No.3, pp.169-176, 1999
- 47) 小坂洋明, 渡辺嘉二郎: ニューラルネットワークを用いた電子音評価システム, 人間工学, Vol.35, No.4, pp.209-218, 1999
- 48) 倉片憲治, 松下一馬, 久場康良, 口ノ町康夫: 家電製品の報知音の計測 - 高齢者の聴覚特性に基づく検討・第2報 -, 人間工学, Vol.35, No.4, pp.277-285, 1999
- 49) 黒須正明, 伊東昌子, 時津倫子: ユーザ工学入門, 共立出版, 東京, 1999
- 50) 川田章弘, 中川真一, 福本一郎: 反応時間を指標とした高齢者が聞き取りやすい報知音の検討, 信学技報, Vol.99, No.331(MBE99-71 ~ 86), pp.9-16, 1999
- 51) 川田章弘, 福本一郎: 高齢者が気付きやすい報知音の特徴に関する一考察, 日本人間工学会第29回関東支部大会講演集, pp72-73, 1999
- 52) 圧電ブザー, 富士電気化学(株)(<http://www.fdk.co.jp/FDKpdf/pdf/jbuzzer.pdf>)
- 53) 北脇伸彦編著: デジタル音声・オーディオ技術, (社)電気通信協会, 東京, 1999
- 54) 川田章弘, 福本一郎: 聴覚機能の加齢変化を考慮したユニバーサル報知音の研究, 人間工学(投稿中)